

新型コロナウイルス感染症の流行により、三年余りの間、神社に於ける祭礼行事や特殊神事（諏訪獅子・太鼓奉納等）は規模縮小を余儀なくされてきました。今年五月に施行された五類移行を受け、神社の祭礼等も徐々に元の形に戻っていくものと考えております。こうして、長らく続く疫禍にもようやく明るい兆しが見えてまいりました。再び社会が大きく動き始めようとしています。

七月九日、茄子川区長会・奉賛会等の代表者の皆様と氏子総代責任役員とで、本年の例大祭について打ち合わせを行いました。花馬神輿・餅投げ等の感染対策等について様々な意見が飛び交い、綿密に話し合いがされました。三年間出来なかったことへの不安は大きく、試行錯誤しながらの齋行になることが予想されますが、神社は氏子の皆様の支えにより「祭祀を通じて地域の一体感を高め、地域振興に貢献していく」という使命を果たすべく、関係者一同一丸となって取り組んでまいります。



宮司 荻野正道

コロナ禍を乗り越えて

五月七日（日）坂本神社諏訪社氏子総代会に於きまして、会長のお役をご推挙賜りました。何分にも私、浅学菲才のため不向き届きの多いことと存じますが、宜しくお願い申し上げます。尚、鈴木前総代会長におかれましては、一二年間氏子総代を勤められ、その内十年間は総代会長として尽力していただきました。神社や地域に対する情熱には深く尊敬し感謝致します。今後ともご指導をお願い致します。

コロナも五類に移行した本年度は、四年ぶりに、秋祭り（例大祭）に向けての体制づくりを進めて行きたいと思っております。また、日々神社を参拝する方が増えていきます。せっかく足を運んで頂くわけですから、いつも美しく明るくいい環境づくりを図っていただきたいと思います。

地域の皆様のご協力のほど、よろしくお願い致します。



氏子総代会長 山崎佑助

清々しい神社でお詣りを

コロナ禍を経て「祈り」が見直されている今、神様に手を合わせ背中を押してもらおうことで、前を向いて進んでいくよう皆様のご参拝をお待ちしております。



令和五年六月八日 撮影：おおつかITサービス

高野山真言宗 弘憲寺住職 長尾宗学様をはじめとする御一行様（八十三名）が、恵那三座の神社でパワースポット巡りをされました。七日は恵那神社、中川神社、八日に当諏訪神社を参拝されました。遠路よりご参拝いただき、誠にありがとうございました。

※諏訪神社氏子の皆様へ諸祭儀のご要望をお受け致します。
 ・七五三・初宮詣・神前結婚式、出張祭（地鎮祭・上棟祭・家祈祷・神葬祭等々）
 御祈祷（新車清祓・受験合格祈願・安産祈願・厄除け等々）
 諸祭儀のご要望等御用の方はお気軽にお電話ください。



ホームページもご覧ください。
 QRコード又は下記 URL にて
 検索してみてください。
<https://www.sakamotojinja-suwa.com/>



フェイスブックに神社の最新情報をアップしています

《編集後記》年間二回発行の予定です。氏子の皆さんからご意見をお寄せいただきたく存じます。お宮に関する思い出やご要望・ご質問、お参り下さった感想など、何でも結構です。
 【連絡先】宮司：荻野正道(携帯) 090-9949-7988

三期十二年間お疲れ様でした

鈴木総代会長が御退任されました。満身創痍という言葉がありますが、鈴木会長の場合は「さまざまな病気をかかえて苦しんでいる」というのが適切だと思います。そんな中で、特にこの一年間、諏訪神社の伝統を次の世代に引き継ぐため仕事に専念されました。本当にお疲れ様でした。これからは相談役としてお世話になります。



幼児初宮詣り

新たに氏子になられた皆様、おめでとうございます。※参拝された皆様からご意見、お写真の提供を頂きました。



昨年十一月末に安産祈願の御祈禱をしていただきました。おかげで無事出産することができました。Fさん

寿七五三詣で

令和四年十一月六日

令和四年度は、二十九名のお子様がお参りされました。三密を避けるため、一回の神事の参加人数を減らし、三回に分けて斎行しました。



【参加された方のご感想】

家の都合で、他の方とは別日での七五三詣となりましたが、息子も元気に五歳になり七五三のお祝いを迎える事が出来ました。初宮詣りの際には泣いてばかりだった息子が、自分で石段を力強く登って行く姿を見て、成長を感じる事が出来、感慨もひとしおでした。家族揃ってお詣り出来たことも幸せに思います。時候、時間など事細かく配慮いただきましてありがとうございました。新年にはまた参拝にうかがいたいと思います。



ご承諾を得られたお子様のお写真をご紹介します (写真提供: Photo Studio ISAJI)